

1 目標

白石町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、町民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、白石町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「プログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

プログラムは、白石町耐震改修促進計画（令和2年～7年度）に基づき、白石町耐震改修促進計画に掲げる施策と併せて一層の耐震化を促進するために策定する。

3 取組内容・目標・実績

計画

令和2年度取組内容

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断に対する一部補助を実施
- ii) 住宅の耐震改修（設計・工事費含む）に対する一部補助を実施

【普及啓発等】

- i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・対象地区を選定し、戸別訪問を実施予定。
- ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時に補助制度を説明することで耐震改修を促進
 - ・過年度に耐震診断を実施した住宅所有者に対してダイレクトメールを送付することで耐震改修を促進
- iii) 改修事業者の技術力向上等
 - ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施※
- iv) 町民への周知普及
 - ・耐震改修の必要性の周知を実施
 - ・町民を対象に説明会を実施
 - ・パンフレット等により制度概要等の周知を実施

※を付した普及啓発等の取組みについては県が実施する

令和2年度目標

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：20戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：5戸

前年度までの実績

【令和元年度】

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：2戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：0戸

【平成30年度】

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：8戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：0戸

【平成29年度】

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：1戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：0戸

実績

前年度（令和元年度）の取組実績

- ・年間を通してホームページにて、耐震診断・耐震補強設計・耐震改修工事の補助に関する情報を掲載
- ・広報白石7月号に補助制度の案内を掲載
- ・5月と8月にケーブルテレビで、耐震化補助制度の説明、告知を実施
- ・8月と12月に説明会・出前講座を実施（駐在員会44人・築切西分25人）
- ・9月に新明地区へ戸別訪問を実施（62戸）
- ・耐震診断実施者へ電話でのヒアリングを実施（7人）

前年度（令和元年度）の課題

- ・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある

改善策

- ・広報誌・回覧等により各種補助制度を積極的にPRする
- ・他部局と連携し、幅広い機会を捉えて周知啓発を図る